

性能評価用提出図書（別添）作成要領

＜耐火構造＞
（はり用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）です。
当法人打合せ担当者との打合せの中で試験体仕様の選定を行いますが、その際の資料として、申請される材料を漏れなく記載願います。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA 4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは10ポイント、数字、単位は半角文字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください）

1. 構造名

〇〇板／〇〇被覆／〇〇はり

打合せ担当者との打合せに基づいて記載入してください。
わからない場合は一般名称でも構いませんが、
商品名は記入しないでください。

2章～3章に関しては6章と自動リンクしているため、
編集作業は不要です。(編集不可のロックをしています。)
4章構造説明図以降の作成をお願いいたします。

2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
断 面 形 状	矩形
は り 寸 法	高さ〇〇〇以上×幅〇〇〇以上 ×L (スパンによる)

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
1 荷重支持部 材 (はり)	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)一般構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3101 (SS400・SS490) (2)溶接構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3106 (SM400・SM490) (3)建築構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3136 (SN400・SN490) ・寸法 H-〇〇〇×〇〇〇×〇〇×〇〇の断面寸法以上
2 外装材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 押出成形セメント板 (国土交通大臣認定：NM-〇〇〇) ・規格 JIS A 5441 ・厚さ 〇〇～〇〇 ・幅 〇〇以上 ・密度 〇〇～〇〇g/cm³ ・かさ比重 〇〇 ・組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> 〇〇セメント 〇〇～〇〇 けい酸質(けい砂) 〇〇～〇〇 繊維質(パルプ、ガラス繊維) 〇〇～〇〇
3 被覆材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 〇〇〇(国土交通大臣認定：NM-〇〇〇) ・厚さ 〇〇 ・密度 〇〇～〇〇g/cm³

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
4〇〇〇	認定仕様を記入してください
5〇〇〇	認定仕様を記入してください
6〇〇〇	認定仕様を記入してください
7〇〇〇	認定仕様を記入してください
8〇〇〇	認定仕様を記入してください
9〇〇〇	認定仕様を記入してください
10〇〇〇	認定仕様を記入してください

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
①裏打材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)一般構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3101(SS400・SS490) (2)溶接構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3106(SM400・SM490) (3)建築構造用圧延鋼材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 3136(SN400・SN490) ・寸法 H-○○○×○○○×○○×○○の断面寸法以上
②補強材	<ul style="list-style-type: none"> (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)建築用構鋼製下地材 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS G 0000 ・寸法 [-○○～○○×○○～ ○ (2)なし
③シーリング材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ポリウレタン系 ・使用量 ○○○g/m
④バックアップ材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 発泡ポリエチレンフォーム ・寸法 ○○×○○
⑤充てん材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○板 ・規格 JIS A ○○○ ・密度 ○○kg/m³
⑥接合部処理材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○ ・密度 ○○kg/m³
⑦留付材	<ul style="list-style-type: none"> [1]○○○固定用 <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・間隔 ○○以下 [2]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・寸法 φ○○以上×L○○以上 ・間隔 ○○以下 [3]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○ ・寸法 φ○○以上×L○○以上 ・間隔 ○○以下
⑧○○○	認定仕様を記入してください

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
⑨〇〇〇	認定仕様を記入してください
⑩〇〇〇	認定仕様を記入してください

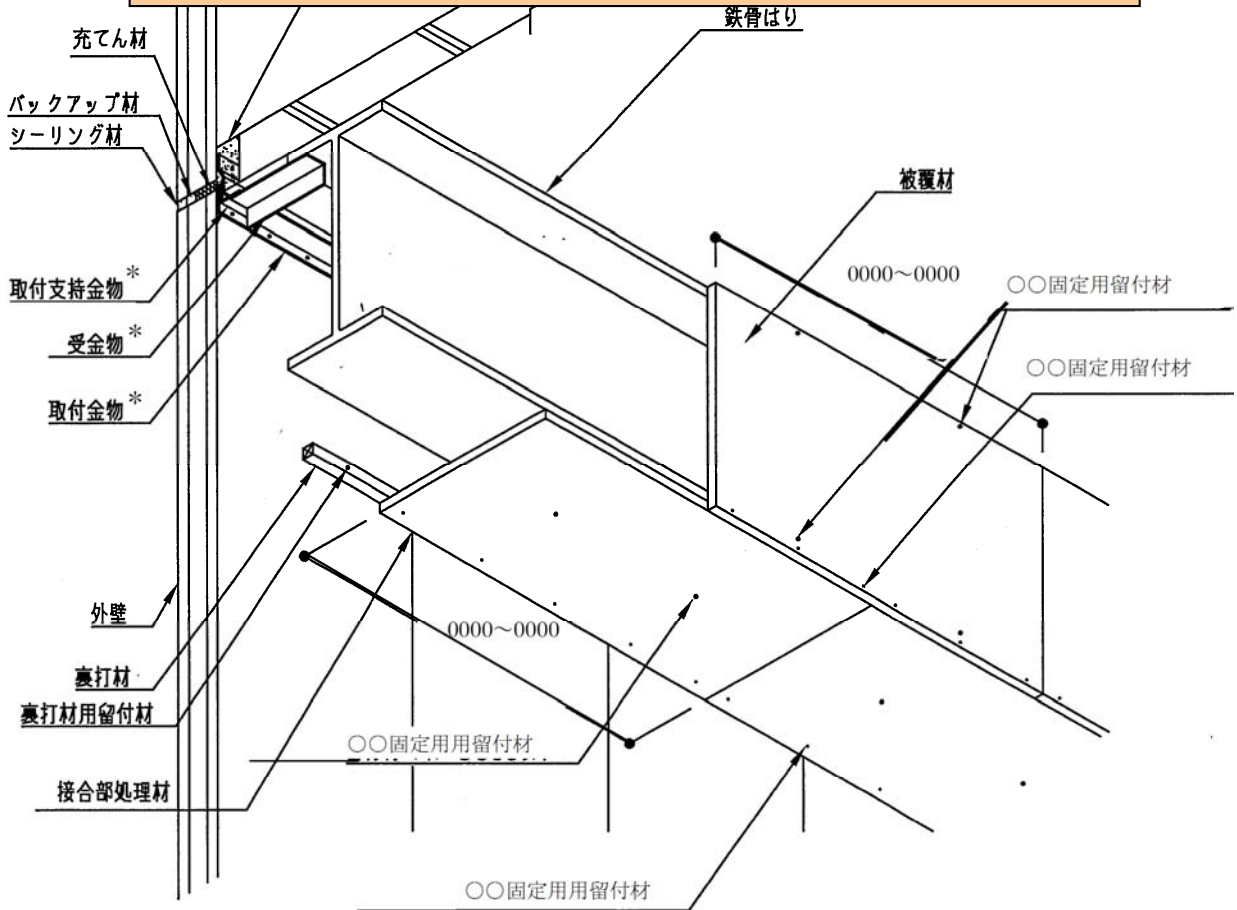
4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

<施工図>
透視図

各種図面を追加してください。

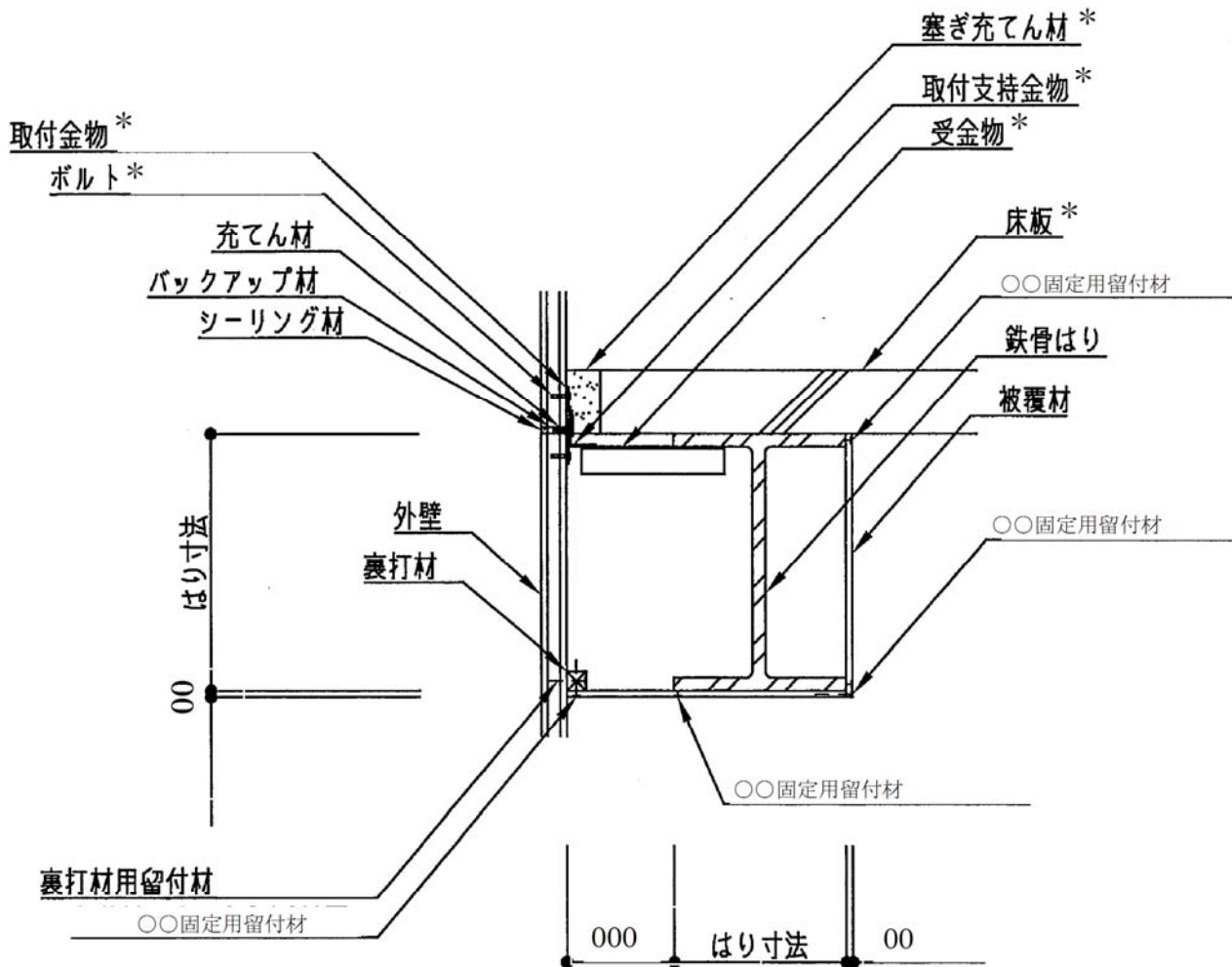
- ・「2. 形状及び寸法等」で記載されている各寸法、及び「3. 材料構成」で記載されている各材料がどの部分にどのような方法で使われているか分かりやすく図示して下さい。
- ・申請仕様の構造が複数ある場合は、それぞれの図面に添付して下さい。
- ・評価を行う上で重要な部分の詳細図を記載して下さい。
- ・図面中の材料名は「3. 構成材料」中の「項目」に合わせて記載して下さい。



注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

(断面図)



注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

5. 施工方法等

<施工図>

4. 構造説明図と同じ

<施工手順>

1) ○○○○の取付け

- ・取付け(方法等)
- ・留付材(種類や間隔)
- ・目地
- ・仕上げ
- ・施工時注意事項

2) ○○○○の取付け

- ・取付寸法
- ・留付材
- ・目地
- ・仕上げ
- ・施工時注意事項

3) ○○○○の取付け

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

4) ○○○○の取付け

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

申請される構造の施工手順を記載して下さい。
また、寸法等は極力記載しないで下さい。

性能評価用提出図書（別紙） 作成のお願い

＜耐火構造＞
（はり用）

～作成にあたっての注意事項～

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書（別添）の試験体の選定理由部分です。
評価作業を効率よく実施するため、性能評価用提出図書（別紙）作成をお願いしています。当法人打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入してください。
- 2) 図書サイズは、特に指定されたもの以外はA4判としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定どおりの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS明朝体・サイズは10.0ポイント、数字、単位は半角文字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください）
- 5) 大臣認定に係る性能評価は、申請構造の仕様に対する評価であるため、「商品名」は記載しないでください。

6. 評価方法

6-1. 試験体の選定

1. 寸法および形状等

申請される構造の仕様を仕様欄に全て記載してください。

打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入して下さい。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
断面形状	矩形	矩形	仕様と同じ
はり寸法	高さ〇〇〇×幅〇〇〇 ×L5100	高さ〇〇〇以上×幅〇〇〇以上 ×L(スパンによる)	当法人が制定した「防耐火性能試験・評価業務方法書」(以下「方法書」)に基づく

試験体に選定された構造を記載してください。数値は全て確定値(以上、以下、±等の表記は不可)で記載して下さい。また、別途作成いただく製作チェックリストはこの欄をそのままコピーして作成願います。

2. 材料構成

1) 主構成材料

仕様が複数存在する場合、「(*)~(*)のうち、いずれか一仕様とする」と記載して下さい。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
1 荷重支持部材(はり)	<ul style="list-style-type: none"> 材質 一般構造用圧延鋼材 規格 JIS G 3101(SS400) 寸法 H-〇〇〇×〇〇〇×〇〇×〇〇 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 (1)~(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) 一般構造用圧延鋼材 規格 JIS G 3101(SS400・SS490) (2) 溶接構造用圧延鋼材 規格 JIS G 3106(SM400・SM490) (3) 建築構造用圧延鋼材 規格 JIS G 3136(SN400・SN490) 寸法 H-〇〇〇×〇〇〇×〇〇×〇〇の断面寸法以上 	<ul style="list-style-type: none"> 非損傷性上同等の性能を有するため一般的な(1) 仕様と同じ 非損傷性上不利となる最小
2 外装材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 押出成形セメント板(国土交通大臣認定：NM-〇〇〇) 規格 JIS A 5411 厚さ 〇〇 幅 〇〇 密度 〇〇g/cm³ かさ比重 〇〇 組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> 〇〇セメント 〇〇 けい酸質(けい砂) 〇〇 繊維質(パルプ、ガラス繊維) 〇〇 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 押出成形セメント板(国土交通大臣認定：NM-〇〇〇) 規格 JIS A 5441 厚さ 〇〇~〇〇 幅 〇〇以上 密度 〇〇~〇〇g/cm³ かさ比重 〇〇 組成(質量%) <ul style="list-style-type: none"> 〇〇セメント 〇〇~〇〇 けい酸質(けい砂) 〇〇~〇〇 繊維質(パルプ、ガラス繊維) 〇〇~〇〇 	<ul style="list-style-type: none"> 材質、規格、かさ比重 仕様と同じ 厚さ、幅、密度 非損傷性上不利となる最小 有機量が多く、非損傷性上不利となる組成

主構成材料の部材名の頭文字は□と項目順番号を記入してください。

(寸法単位：mm)

項 目	試験体の構造	仕 様	試験体の選定理由
3被覆材	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○(国土交通大臣認定：NM-○○○) ・厚さ ○○ ・密度 ○○g/cm³ 	<ul style="list-style-type: none"> ・材質 ○○○(国土交通大臣認定：NM-○○○) ・厚さ ○○ ・密度 ○○～○○g/cm³ 	<ul style="list-style-type: none"> ・材質、厚さ仕様と同じ ・非損傷性上不利となる最小
4○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
5○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
6○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
7○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
8○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
9○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
10○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください

2) 副構成材料

シーリング材などの副構成材料を記載してください。

(寸法単位 : mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
①裏打材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○ 規格 ○○○ 寸法 ○○○ 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○ 規格 ○○○ 寸法 ○○○ 	<ul style="list-style-type: none"> 材質、規格仕様と同じ 非損傷性上不利となる最小
②補強材		(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)建築用構鋼製下地材 <ul style="list-style-type: none"> 規格 JIS G 0000 寸法 [-○○~○○×○○~○] (2)なし	非損傷性上不利となる(2)
③シーリング材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ポリウレタン系 使用量 ○○○g/m 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ポリウレタン系 使用量 ○○○g/m 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 仕様と同じ
④バックアップ材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 発泡ポリエチレンフォーム 寸法 ○○×○○ 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 発泡ポリエチレンフォーム 寸法 ○○×○○ 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 仕様と同じ
⑤充てん材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○板 規格 JIS A ○○○ 密度 ○○kg/m³ 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○板 規格 JIS A ○○○ 密度 ○○kg/m³ 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 仕様と同じ 仕様と同じ
⑥接合部処理材	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○ 密度 ○○kg/m³ 	<ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○○ 密度 ○○kg/m³ 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 仕様と同じ
⑦留付材	[1]○○○固定用 <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 間隔 ○○ [2]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 寸法 φ○○×L○○ 間隔 ○○ [3]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 寸法 φ○○×L○○ 間隔 ○○以下 	[1]○○○固定用 <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 間隔 ○○以下 [2]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 寸法 φ○○以上×L○○ 間隔 ○○以下 [3]○○○固定用 くぎ <ul style="list-style-type: none"> 材質 ○○ 寸法 φ○○以上×L○○以上 間隔 ○○以下 	[1] <ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 非損傷性上不利となる最大 [2] <ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ [3] <ul style="list-style-type: none"> 仕様と同じ 非損傷性上不利となる最小 非損傷性上不利となる最大
⑧○○○	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください

副構成材料の部材名の頭文字は○で記入してください。

留付け材は使用箇所ごとに、材質、寸法、間隔を記載してください。

小大

(寸法単位：mm)

項 目	試験体の構造	仕 様	試験体の選定理由
⑨〇〇〇	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください
⑩〇〇〇	試験体の構造を記入してください。	認定仕様を記入してください	試験体選定理由を記入してください

6-2. 試験方法

試験は、6-1に示した試験体について、方法書「4.1耐火性能試験・評価方法」に基づき1時間耐火性能試験を実施した。

試験荷重は、荷重支持部材であるはりに、長期許容支持耐力から算出した長期許容応力度に相当する応力度が生じる荷重とした。

6-3. 試験の結果

[耐火性能試験] (载荷加熱000分+測定000分=000分)

(1)試験体の最大たわみ量及び最大たわみ速度が、次の値以下であった。

最大たわみ量(mm): $L^2/400d$

最大たわみ速度(mm/分): $L^2/9000d$

L:試験体支点間距離(mm)

d:試験体の構造断面の圧縮縁から引張り縁間距離(mm)

6-4. 評価の結果

本性能評価の仕様は、方法書に基づき管理値を考慮した上で評価した。

7. 申請者連絡先

会社名 :
所在地 :
電話 :

申請者の連絡先を記載して下さい。